

EXCELOL 671-IP

ポリエステル変性アクリルポリオール

EXCELOL 671-IPはスクリーンインキ用に開発したポリエステル変性アクリルポリオールです。
アクリルの耐候性、乾燥性とポリエステルの密着性を併せ持つ機能性樹脂であり、
IMD用インキやバインダー（インキ層と射出樹脂層の層間接着）用樹脂に適しております。

特長

1. 高Tg設計であり、耐熱性、乾燥性に優れます。
2. 優れた密着性（各種プラスチック、フィルム）を示します。
3. 優れた可とう性を示し、エンボス加工部位への対応も可能です。
4. ポリイソシアネートで架橋することができます。
5. 高沸点溶剤を使用しており、スクリーンインキ用バインダーに適しています。



アクリル樹脂骨格

ポリエステル成分

用途

スクリーンインキ用バインダー。(IMD用, ガラス基材用)

性状(代表値)

項目	試験方法	EXCELOL 671-IP
成分	-	ポリエステル変性アクリルポリオール
Tg(°C)	計算値	70
固形分(%)	150°C × 1h	40
粘度(mPa・s, 25°C)	BM型粘度計	16000
水酸基価(mgKOH/g)	計算値	8
外観	目視	淡黄色透明液体
溶剤組成	-	イソホロン

性能

項目		条件	①	②
主剤	製品名	-	EXCELOL 671-IP	
	製品名	-	EXCELHARDENER X-03	EXCELHARDENER X-04
硬化剤	成分	-	XDI系 ポリイソシアネート	HDI系 ポリイソシアネート
	NCO含量(%)	-	11.5	19.2
	有効成分(%)	-	75	100
	主剤/硬化剤 配合比	重量比	100/5.7	100/3.4
付着性	ABS	JIS K5600-5-6 クロスカット試験 残マス数/100マス	100マス/100マス	100マス/100マス
	PC		100マス/100マス	100マス/100マス
	PMMA		100マス/100マス	100マス/100マス
	PET		100マス/100マス	100マス/100マス

硬化条件: 70°C × 1h → 23°C × 24h

乾燥膜厚: 10μm

推奨硬化剤: 亜細亜工業(株)製 EXCELHARDENER X Series

X-03: 速硬化, 接着性, X-04: 速硬化, 接着性(無黄変)

硬化剤(ポリイソシアネート)の詳細は、別途技術資料、カタログ等を参照ください。

その他

詳細につきましては、別途技術資料をご確認ください。

取り扱いの際は、安全データシート(SDS)をご確認のうえ、使用方法、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がございます。